

第3学年 進路だより
令和5年12月21日(木)
第2号

羅針盤

連雀学園三鷹市立第一中学校
校長 宮城 洋之
第3学年 八島 真由美

～これからやるべき5つのこと～

その1 出願の準備

都立高校入試では、推薦入試と第一次募集・分割前期募集において、全ての都立高校でインターネット出願を実施します。分割後期募集・第二次募集では、例年通り窓口で出願を受け付けるので、ご注意ください。

私立高校を受験する人は入試要項でよく確認をし、出願時に必要な書類の作成を冬休み中に済ませるようにしてください。願書や志願理由書など高校によって準備が必要な書類はさまざまです。書き方などがわからない場合は、鉛筆で下書きをした状態で担任に見せてください。アドバイスします。また、いつ、どの学校に、出願・入試・合格発表・手続き…に行くのか確認をしましょう。調査書作成願にも記入するようになっていますが、スケジュール管理表を配布しますので、記入・確認をおきましょう。

! 提出書類の作成に当たっては、筆記具にも注意しましょう。フリクションボールペン（熱を加えることによって消すことができるインクのペン）は、「消えてしまう」ことがあるため使用できません！ 必ず**“消えない”**インクのボールペン等で記入するようにしましょう。

その2 志望校に向けた勉強を始めましょう

狭い範囲の中で受けていた学校の定期考査と違い、入学試験は中学校で学習した内容全てが範囲です。定期考査と復習確認テストや模試の結果に差がある人（中間期末ではそこそこの点数がとれるのに、模試ではあまり点がとれない人）は、今までの学習内容が身につけていない証拠です。自分の弱点を把握して、入試に向けた勉強をしていきましょう。そろそろ、過去問に取り組み始めるとよいでしょう。特に私立高校の場合は、学校によって問題に特徴があります。その高校の過去問を手に入れ、問題の分析をして、対応できるよう勉強をすることが不可欠です。

その3 体調と生活リズムの管理

体調を崩したり、風邪をひいたりしては、いくら勉強しても体調が万全でなくてはその成果を発揮できません。早寝早起き、栄養のある食事、うがい・手洗いなどを習慣にしてください。適度な運動も必要です。

その4 授業や学校生活への一層の真剣な取り組み

当然のことですが、授業には今まで同様真剣に取り組んでください。中学校の勉強は高校入試だけのためではなく、その先の進路につながっています。まずは義務教育の集大成として、今まで以上に真剣に取り組んでいきましょう。



その5 仲間への励まし

受験は、自分の進路を自分の力で切り拓いていく孤独な挑戦です。でも皆さんは決して一人ではありません。3年間共に学び、生活した仲間が同じように悩み頑張っています。お互いの進路を尊重し、つまづきや悩みがあれば励まし合って、みんなで頑張っていきましょう。ある意味、受験は団体戦でもあるわけです。自分の抱えるストレスを発散させるために、自分勝手な行動をとったり、周りの人に嫌な思いにさせるような行為や言動には気をつけましょう。クラス、そして学年全員がお互いの頑張りを称えあい、笑顔で卒業できることを願っています。



都立高校に出願するみなさんが勉強以外に冬休み中にすること

- 1 「出願サイト」から志願者情報と顔写真を登録し、『出願承認依頼書(都立出願確認書)』に保護者のサインをもらい中学校に提出。
※都立推薦入試を受ける人は3学期の**1/10まで**に必ずこの作業を終えてください。『出願承認依頼書』が提出されるまでは、一中の「承認」作業ができません。ご了承ください。
- 2 一般入試(学力検査による入試)(一次/前期)を受検する人は**1/30まで**に必ずこの作業を終えてください。
※推薦入試を受検した人は推薦の結果を待ってください。結果次第で一般入試を受ける人は、2/2(都立推薦発表当日)中に情報を登録し、『出願承認依頼書(都立出願確認書)』(推薦とは別)の一次に○をつけて提出してください。
- 3 中学校が承認し、『出願承認依頼書』が返却された人は審査料を支払い、『出願承認依頼書(都立出願確認書)』に保護者のサインをもらい、再度中学校に提出してください。
※2学期中に『出願承認依頼書』を提出した人については、第一中学校が冬休み中に「承認」作業をします。
※都立推薦入試を受ける人は審査料の支払いを済ませ、**1/12までに再度提出**してください。一般入試(学力検査による入試)(一次/前期)を受検する人は、審査料の支払いを済ませ、**2/1までに再度提出**してください。
※クレジット決済、または、払込み用紙で支払い後、払込用紙の写真をアップロードします。
- 4 『自己PRカード』作成する。
※推薦受検・面接のある一般受検をする人は、中学校から調査書等と一緒に高校に郵送しますので、提出期限があります。直前に仕上げるのではなく余裕をもって作成し、保護者の方にも見てもらいましょう。また、必ずコピーをとって置いて、面接前に確認できるようにしましょう。それ以外の人は、都立高校に合格後、各自で提出になるので、作成後保管しておいてください。
- 5 推薦受検・面接のある一般受検をする人は、面接・作文の準備・練習をしましょう。
※面接の手引きや面接官の先生方からいただいたアドバイスをもとに、面接の準備をしましょう。できるだけ多くの予想質問への答えを準備し、それを言葉にして言えるようにしましょう。もちろん、敬語の使い方も練習です。少し時間のあたる冬休み、お家の方に手伝ってもらいましょう。作文・小論文の練習もしておきましょう。冬休み中に書いた作文を冬休み明けに見せてもらえれば、添削やアドバイスもします。

都立出願 提出期限早見表	推薦	一般
自己PRカード(清書)	1/9	2/1(面接がある人のみ)
『出願承認依頼書(都立出願確認書)』承認まで	1/10	1/30
『出願承認依頼書(都立出願確認書)』支払い完了まで	1/12	2/1

私立高校を受けるみなさんが勉強以外にこれからやること

- 1 自分が受験するすべての学校の出願準備をしましょう。
- 2 冬休みのうちにすべての私立高校の出願準備を進めておきましょう。私立高校の出願方法や提出書類、出願期間はすべて違います。ひとつひとつ、混ざらないように気を付けましょう。必ず保護者の方と一緒に準備を進めましょう。出願はインターネットで行い、その後必要書類を郵送で送る、という学校が多いと思います。第一中学校が準備する書類は、3学期に渡しますので、それ以外のネット手続きや書類作成をしておきましょう。
- 3 面接・作文・小論文のある学校を受験する人は、面接・作文・小論文の準備・練習をしておきましょう。
- 4 余裕のある冬休みのうちに準備をしましょう。



※冬休み中も、進路関係の連絡をタブレットに送ることがあるかもしれません。一日一回は自分の学級や学年のクラスルームを確認するようにしてください。